

第12回(2019年度)懸賞「提案・提言」論文募集要項

主 旨	(公財)関西交通経済研究センターは、近畿圏における運輸交通・観光事業の発展と社会、経済の進展に資するため、各種の調査研究事業を行っています。この「提案・提言」論文募集は、次世代を担う方々の叡智を通じて調査、研究の新たな切り口を発掘し、近畿圏における運輸交通・観光の一層の発展と地域社会の活性化に寄与しようとするものです。									
テーマ	上記の主旨に沿った『積極的でユニークな提案・提言』を求めます。									
応募資格	学生・大学院生、社会人・行政担当者等の方方で、当該年度末における年齢が満35歳未満の方とします。 なお、応募資格を有する方による共同執筆も可とします。									
応募作品の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・審査委員会の審査結果に基づき、最優秀賞1編、優秀賞及び奨励賞を若干編決定します。 ・最優秀賞に選定された懸賞「提案・提言」論文は当財団の機関紙「関交研」に掲載します。 ・著作権は作者に属しますが、掲載作品の著作権は当財団に帰属します。 ・最優秀賞及び優秀賞作品は、当財団が主催するコロキウムで発表して頂きます。 ・応募頂いた作品の返却については応じられませんので、予めご承知下さい。 									
審査委員会	当財団が委嘱する審査員で構成します。									
表 彰	<table border="0"> <tr> <td>(公財)関西交通経済研究センター懸賞論文</td> <td>最優秀賞</td> <td>副賞 10万円(1編)</td> </tr> <tr> <td>(公財)関西交通経済研究センター懸賞論文</td> <td>優秀賞</td> <td>副賞 5万円(若干編)</td> </tr> <tr> <td>(公財)関西交通経済研究センター懸賞論文</td> <td>奨励賞</td> <td>副賞 1万円(若干編)</td> </tr> </table>	(公財)関西交通経済研究センター懸賞論文	最優秀賞	副賞 10万円(1編)	(公財)関西交通経済研究センター懸賞論文	優秀賞	副賞 5万円(若干編)	(公財)関西交通経済研究センター懸賞論文	奨励賞	副賞 1万円(若干編)
(公財)関西交通経済研究センター懸賞論文	最優秀賞	副賞 10万円(1編)								
(公財)関西交通経済研究センター懸賞論文	優秀賞	副賞 5万円(若干編)								
(公財)関西交通経済研究センター懸賞論文	奨励賞	副賞 1万円(若干編)								
応募締切	2019年11月29日(金)(当日必着)									
審査結果の発表等	審査の結果は、原則として応募締切り後3か月を目途に、応募者の方に郵送にて通知します。									
応募方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. ご応募は、MS-WORDにより作成された原稿ファイルを、下記送付先に電子メールで送信してください。(CD-ROMによる郵送も可) 2. 応募論文はA4(40字×36行)8枚以上で15枚以内とします。(図表、参考文献等は、枚数、字数に含めます。) 3. ご応募の「提案・提言」論文は、未発表のもので和文に限ります。 4. ご応募の際は、当財団が指定した応募票および要旨(400字から800字程度)を添付してください。 5. 応募票、並びに、審査項目等に関する資料は、当財団のホームページから入手いただけます。(HP: http://www.kankouken.org) 									
過去の主な 入選論文	<ul style="list-style-type: none"> ・勝手踏切の現状と対策ーJR西日本奈良線を例にー ・車いす使用者における歴史的建築物のバリアフリーの状況とその方向性ー世界文化遺産京都17社寺施設の事例ー ・駆け込み乗車をいかに減少させるか ・JR西日本の紀勢線の津波対策の検討 ・離島の旅客船および乗船ゲートにおけるバリアフリーの現状と課題 ・関西圏におけるICカード乗車券の利用率向上に関する提案 ・訪日外国人によるレンタカー利用と事故防止の課題 									
送付先	電子メール : a.kankou@kankouken.org 郵送先 : (公財)関西交通経済研究センター 〒550-0005 大阪市西区西本町1丁目7番2号ウェスト・スクウェアビル9F									
問合せ先	(公財)関西交通経済研究センター 電話 : 06-6543-6291 【担当 : 土井・勝山】									